

8月6・7・8日

仙台七夕まつり開催!

「仙台七夕まつり」が、8月6日(日)・7日(月)・8日(火)の3日間開催されました。4年ぶりに通常規模での開催となった今年は、天候にも恵まれ、昨年度よりも多い約227万人の市民や観光客の方々が、各商店街の作り手の思いが込められた色とりどりの七夕飾りを楽しんでいました。



一番町四丁目商店街振興組合



名掛丁商店街振興組合



一番町一番街商店街振興組合



クリスロード商店街振興組合



サンモール一番町商店街振興組合



おおまち商店街振興組合

中心部商店街は、思い思いに写真撮影などをしながら通りを歩くたくさんの方でにぎわっていた。また、昨年と比べて団体観光客や外国人観光客の姿も多く見られた。



中心部商店街への七夕飾りの掲出募集を行い、11企業・団体等の飾りが新たに祭りに彩りをそえた。

七夕飾りバンク



【児童生徒による七夕飾り】

仙台市内の児童生徒による白と桃色でできた約7万8000羽の折鶴の吹き流し。「震災を忘れずに、これからの明るい未来へ」という復興への祈りが込められている。



4年ぶりにおまつり広場が復活し、祭りの休憩スポットとして多くの観光客が足を運んだ。短冊記入コーナーや大道芸などの催しなどもあり、訪れた人を楽しませた。



おまつり広場



せんだい・杜の都親善大使



せんだい・杜の都親善大使は、祭りのPRや観光案内を行った。



観光案内所



観光案内所では、高校生ボランティアによる観光案内や、リーフレットやうちわの配布が行われ、多くの外国人観光客の姿も見られた。

七夕サポーター



協賛会スタッフを希望のあった各商店街にサポーターとして派遣し、竹の設置や撤去などを支援した。

仙台七夕ナイトフェス 宵灯り



仙台七夕花火祭では、「Movement～未来への一步～」をテーマに、1万6000発の花火が打ち上げられた(8月5日)。



祭りの開催に合わせ、青葉山全体を会場とし、仙台城址や瑞鳳殿、仙臺緑彩館などでステージイベントやライトアップ等のさまざまなイベントが実施された。



七夕飾りコンテスト



今回は初めての試みとなった、ウェブ投票型の七夕飾りコンテスト。グランプリは藤崎(写真右)、準グランプリはシマダメガネ(写真左)。受賞した2社には当協賛会の山口笹飾り・行事部長から記念札が渡された。

周辺地域商店街



上杉中央商店会



八幡町商店街ファンコミュニティ



根白石商店会



春日町商店会



原町東部商工会



八木山中央商店会



長町駅前商店街振興組合



荒町商店街振興組合

周辺ほか、地域商店街では、八木山中央商店会が6年ぶりの七夕飾りの掲出となった。商店街を訪れた方々は趣向の凝らされた飾りを見上げながら、祭りを楽しんでいた。